

58

平成30年4月
発行

一般社団法人 福岡県社会保険医療協会
社会保険田川病院 広報誌

地域医療支援病院
地域がん診療連携拠点病院
開放型病院
基幹型臨床研修病院(医師)
(管理型臨床研修施設(歯科医師))
日本医療機能評価機構認定病院

あ ぞら

特集 『ほっとけない!糖尿病』



安田内分泌・糖尿病内科医長、曾我内分泌・糖尿病内科医員、LCDEの皆さん

ほっとけない！

糖尿病

糖尿病は、脳や筋肉、内臓の大切なエネルギー源である「ブドウ糖」をエネルギーとして利用するためにコントロールしているホルモン「インスリン」の分泌が不足している、正常に働かないなどのため、血液中のブドウ糖が異常に高くなる病気です。糖尿病自体には症状はありませんが、血液中のブドウ糖「血糖」をそのままにしておくとう糖が詰まったり損傷を受け、合併症として体に様々な異常が現れます。厚生労働省の調べは、国民の5〜6人に1人は糖尿病の可能性があると言われている深刻な国民病のひとつ。

今年度から着任した2名の内分泌・糖尿病内科の常勤医師に、糖尿病についてお話しを伺いました。

糖尿病性網膜症

眼の中でスクリーンの役割を担う網膜に栄養を送る微細な血管が損傷を受け、視力が低下します。症状が進むと、失明につながります。日本の失明原因の第一位の病気です。初めのうちは自覚症状がほとんどないため、定期的な眼科受診が大切です。

糖尿病性腎症

血液中の老廃物を尿として体の外に出す働きを持つ腎臓の細い血管（糸球体）の流れが悪くなり、腎臓の機能が落ちてしまう病気です。自覚症状がほとんどありませんが、症状が進むと、人工透析が必要となることもあります。

糖尿病治療について

（曾我） 「食事療法」「運動療法」「薬物療法」の3本柱が糖尿病治療の基本です。どれも欠けてもうまくいきませんが、まずは「食事」と「運動」が大事で、それでも不十分な場合に「お薬」で補っていくというイメージです。

（安田） 「薬物療法」としては、近年さまざまなお薬が開発され、治療の幅が広がってきたというのが最近の状況です。インスリン自体の種類も増え、それ以外にもさまざまな種類の血糖を下げるお薬があります。研究によって、いままではなかったような作用機序（働き方）で血糖を下げるができるようになってきました。

（曾我） 皆さんが良くご存じのインスリン注射も「薬物療法」の一つです。インスリン注射については糖尿病治療の「最後の砦・最終手段」だとのイメージを持っておられる方もいらっしゃると思いますが、現在は血糖コントロールのために入院時に一時的に使用することなどもあります。人によって違いますが、初期のうちに一時的にインスリンを使用することで、良い血糖の状態を長期間維持でき、合併症の進行を抑え、血糖の管理がしやすい状態を保つことができるケースがあります。

（安田） 一人ひとりの病気の状態にあった治療方法を選択すること、できるだけ早期から医師が介入することが非常に大切です。

（曾我） もとの健康な時のように暴飲暴食しても大丈夫という状態にはならないですが、しっかりと治療すれば、血糖値を良い状態に保つたまま一生を過ごすことも可能だと思います。

（安田） ただ、血糖値が改善しても定期的な検査は必要です。改善したからと言って定期的な通院を中断してしまうと、数年の間にまた状態が悪くなり、合併症などが進行してしまっているということもあるからです。

糖尿病の合併症

（曾我） 最初に「神経障害」、次いで「網膜障害」、最後に「腎機能障害」が出てくるのが典型例です。これと並行して、人によって「動脈硬化」が進行します。動脈硬化は血糖だけではなく血圧やコレステロール、また喫煙などの習慣も関係しています。

（曾我） 「神経障害」は、びりびりじんじんとするような痛みというイメージしやすいと思いますが、陰性症状と言って、痛みが分からなくなるという障害も大きな問題な



やすだ じゅんいち
安田 淳一 内分泌・糖尿病内科医長
2007年久留米大学医学部卒業。久留米大学病院、筑後市立病院、大牟田市立病院を経て、2018年4月より社会保険田川病院 内分泌・糖尿病内科医長に就任。日本内科学会認定内科医。

What's? LCDE



筑豊 LCDE 合同イベント
糖尿病ウォークラリー



当院患者会イベント
あそらの会 お彼岸試食会

CDE (Certified Diabetes Educator: 糖尿病療養指導士) とは、糖尿病治療に最も大切な“自己管理(療養)方法”を患者さんに指導するための専門知識と技術を持つ医療スタッフのことです。

CDE には CDEJ と LCDE の 2 つの認定制度があります。CDEJ の“J”は日本糖尿病療養指導士認定機構が認定した資格であることを、LCDE の“L”は Local (地域) で認定された糖尿病療養指導士であることを表しています。

LCDE は“L (Local)”という文字が表しているように、より患者さんと近い距離感で地域社会に根ざした療養指導や活動を行っていることが大きな特徴です。

全国各地に独自の LCDE 認定制度があり、福岡県では“福岡”“北九州”“筑後”“筑豊”の 4 地区にそれぞれ LCDE 会が存在しています。

当院にも LCDE の資格を持つ管理栄養士や看護師、薬剤師、検査技師といった様々な職種のスタッフがいます。

1型と2型、主な合併症について

1型と2型

糖尿病の主な病型は、1型と2型に分けられます。インスリンを分泌する膵臓が壊れてしまい、インスリンが不足することで発症する1型糖尿病。遺伝的になりやすい体質に加え、過食、運動不足、喫煙、ストレス、加齢などにより発症する2型糖尿病。糖尿病患者の約90%は2型糖尿病です。他の病型は、妊娠中に発見・発症するもの、他の病気や薬剤により発症するものがあります。

糖尿病性神経障害

全身にくまなく張り巡らされている神経に障害が起きるため、手足のしびれや痛み、便秘、立ちくらみ、感覚低下など様々な症状を引き起こします。



んです。痛みに対する感覚が鈍くなることで、ケガをしているのに治療せずに悪化してしまふんです。糖尿病の足壊疽というのは、痛みを感じないために足のケガを放置してしまうことで、ひどい場合には足を切断しなければならない状態にいたることがあるということなんです。

(安田) このほかにも自律神経障害によるたちくらみ、便秘や下痢、発汗異常など、一言に神経障害と言っても人によってさまざまな症状があります。

(曾我) これらの合併症には特効薬といえるものがなく、起こってしまったらその都度、対症療法を行います。胃腸障害であれば胃薬を処方し、痛みの感覚が鈍くなっている場合には「フットケア」と言って足をケガしないように管理しましょうとか、そういったやり方ですね。合併症は早期であれば少しは改善することもありますが、完全に起こってしまった場合には元の状態に戻すことはできません。だからこそ、しっかり合併症を予防していこうというのが糖尿病治療の大前提なんです。

今後の取組み

(安田) やはり合併症をしっかりと診ていくことが重要だと思います。糖尿病はがんを合併することもあるので、総合病院であるメリットを活かし、さまざまな合併症を

他の診療科としっかり協力して治療していきたいですね。また、例えば今日は皮膚科でステロイド剤を使用しないといけない患者さんがおられたんですが、糖尿病も持つておられる患者さんでしたので糖尿病内科医として皮膚科での治療に協力させていただきました。

(曾我) このように糖尿病が他の病気を治療する際に障害となる場合がありますが、そういう場合には私たちが血糖コントロールをするなどの連携をとることができます。また、社会保険田川病院には産科もあるので、妊娠糖尿病への対応でも協力させていただきます。ただけるのではないかと思います。

(曾我) 糖尿病治療は医師だけでなく看護師による指導やフットケア、管理栄養士に

よる栄養指導など多職種での取り組みが大事です。今後は院内で活躍しているさまざまな職種の LCDE の皆さんと糖尿病チームを組織するなど、院内での糖尿病治療のシステムをしっかりと構築していきたいと思っています。特に田川医療圏では糖尿病を専門的に治療できる施設が少ないので、糖尿病患者さんが行く場所を失うことのないように取り組んでいきたいです。

(安田) 田川には糖尿病であってもまだ治療をされていない患者さんがたくさんおられると思います。そういった皆さんに社会保険田川病院でしっかりと専門的な治療を提供していければと思います。



そが 理香 内分泌・糖尿病内科医員

2008年熊本大学医学部卒業。
熊本大学医学部附属病院、大牟田市立病院、小倉記念病院を経て、
2018年4月より社会保険田川病院 内分泌・糖尿病内科に勤務。
日本内科学会認定内科医。

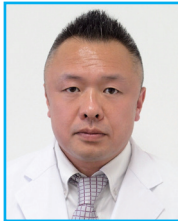
新任医師のご紹介

人事異動の季節を迎え当院でも多くの新任医師を迎えます。

これまで同様、「心ある医療」をモットーに、地域に密着した患者さん中心の医療を提供できるように努めてまいります。

①専門分野 ②所属学会（認定） ③出身大学 ④前任地

外科



ほりお たくや
堀尾 卓矢 【外科医長】

地域医療に貢献できるよう
頑張ります。

- ① 消化器外科、乳腺外科、一般外科
- ② 日本外科学会（外科専門医・指導医）、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、日本消化器外科学会、日本臨床外科学会、日本腹部救急医学会、日本乳癌学会、医学博士
- ③ 防衛医科大学校
- ④ 朝倉医師会病院

外科

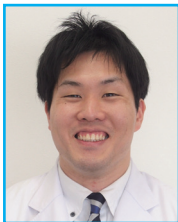


たかはし りゅうじ
高橋 龍司 【乳腺外科医長】

地域住民の皆様より愛され、選んでいただける外科診療を目指し、真摯に努めて参ります。

- ① 乳腺外科、一般外科
- ② 日本外科学会（外科専門医）、日本乳癌学会（乳腺専門医）、日本癌治療学会（癌治療認定医）、日本乳がん検診精度管理中央機構 検診マンモグラフィ読影認定医（B判定）、日本消化器外科学会、医学博士
- ③ 久留米大学
- ④ 福岡県済生会大牟田病院

外科



こが ふみき
古賀 史記 【外科医員】

患者さんに寄り添った
医療を心がけて参ります。

- ① 一般外科
- ② 日本外科学会
- ③ 久留米大学
- ④ 久留米大学病院

研修医



さやなぎ かずひろ
佐柳 和博

一日でも早く皆さまに信頼していただける医師になれるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

- ③ 久留米大学

研修医

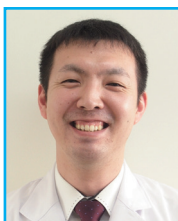


あらい りつき
新井 律樹

まだまだ未熟ですが、少しでも役に立てるよう、日々頑張ります。よろしくお願ひします。

- ③ 近畿大学

研修歯科医

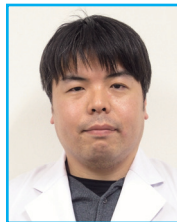


ながた かずや
永田 和也

患者さんの立場に立ち、たくさんの方とのコミュニケーションを取りながらの診療を心がけながら頑張っていきます。よろしくお願ひします。

- ③ 松本歯科大学

内分泌・糖尿病内科

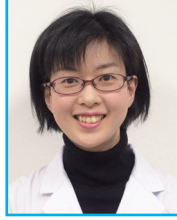


やすだ じゅんいち
安田 淳一 【内分泌・糖尿病内科医長】

外来、入院での加療を通じて地域の皆さまのお役に立ちたいと思います。

- ① 糖尿病内科、内分泌内科、甲状腺内科
- ② 日本内科学会（認定内科医）、日本糖尿病学会、日本内分泌学会、日本甲状腺学会
- ③ 久留米大学
- ④ 大牟田市立病院

内分泌・糖尿病内科

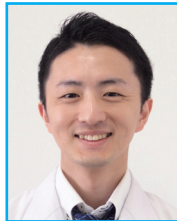


そが りか
曽我 理香 【内分泌・糖尿病内科医員】

頑張りますので、
よろしくお願ひします。

- ① 糖尿病内科
- ② 日本内科学会（認定内科医）、日本糖尿病学会、日本内分泌学会
- ③ 熊本大学
- ④ 小倉記念病院

循環器内科

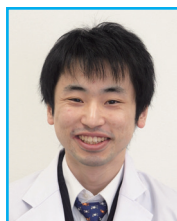


やまじ かずのり
山路 和伯 【循環器内科医長】

患者さんに寄り添った医療を心がけて参ります。よろしくお願ひします。

- ① 循環器内科
- ② 日本内科学会（認定内科医）、日本循環器学会、日本心血管インターベンション治療学会
- ③ 長崎大学
- ④ 久留米大学医療センター

消化器内科



おおその だいき
大園 太貴 【消化器内科医員】

精一杯頑張りますので、
よろしくお願ひします。

- ① 消化器内科
- ② 日本内科学会、日本消化器病、日本肝臓学会
- ③ 福岡大学
- ④ 長崎医療センター

産婦人科



ももぎき まさひろ
桃崎 正啓 【産婦人科医員】
接しやすく、丁寧な診療を
心がけて参ります。

- ① 産婦人科全般
- ② 日本産科婦人科学会（産婦人科専門医）
- ③ 久留米大学
- ④ 久留米大学病院

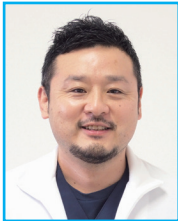
眼科



あおき つよし
青木 剛 【眼科医員】
優良な医療を志します。
よろしくお願ひします。

- ① 眼科全般
- ② 日本眼科学会（眼科専門医）、ポトックス治療認定医
- ③ 愛知医科大学
- ④ 戸畑共立病院

歯科口腔外科



さかた しんいちろう
坂田 信一郎 【歯科口腔外科医員】
主訴を汲み取り、少しでもそれに
準じた治療を行えるよう頑張ります。

- ① 口腔外科
- ② 日本口腔外科学会、日本口腔診断学会、日本歯科心身医学会
- ③ 神奈川歯科大学
- ④ 久留米大学病院

脳神経外科



さかもと ろくだい
坂本 六大 【脳神経外科医員】
頑張りますので、
よろしくお願ひします。

- ① 脳血管障害、脳神経外科
- ② 日本脳神経外科学会（脳神経外科専門医）、日本脳卒中学会（脳卒中専門医）、日本脳神経血管内治療学会
- ③ 久留米大学
- ④ 福岡県済生会二日市病院

非常勤医師 交代情報

【循環器内科】	翁 徳仁	月曜日
【呼吸器内科】	坂崎 優樹	金曜日
【糖尿病内科】	梶島 正治	火曜日
	中村 慎太郎	水曜日
	小宮 真理子	土曜日（第2,4）
【精神科】	植木 悠介	水曜日

整形外科



たかだ ひろふみ
高田 寛史 【整形外科医員】
地域医療貢献のため尽力して参りますので、よろしくお願ひします。

- ① 整形外科全般
- ② 日本整形外科学会、西日本整形・災害外科学会
- ③ 久留米大学
- ④ 公立八女総合病院



よろしく
お願ひします

4月1日付で看護師11名、助産師4名、薬剤師1名、言語聴覚士1名、歯科衛生士1名、医療秘書1名、調理員2名が入職。約1週間の新規採用研修を実施しました。

今後は、各職種ごとにそれぞれの現場で研鑽を積んでまいります。

皆さまのご指導とご鞭撻をよろしくお願ひいたします。



21名のメディカルスタッフが
入職しました

ふれあい講座 開催

2月17日(土)、第20回ふれあい講座を開催しました。今回は『お口の中、湧いていませんか? ドライマウス』と題して、当院歯科口腔外科の寺崎伸一郎医師が講演しました。当日は48名の患者さん、地域の皆さんが来場。口や喉の渇き、口臭などの原因になるドライマウスについて、最新の知見をまじえながら解説いたしました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

次回のふれあい講座は、7月に開催予定です。テーマが決まりましたらお知らせいたしますので、楽しみに！



TQM発表大会 開催

3月10日(土)、TQM発表大会を開催しました。64回目となる今回は、看護部門、コメディカル部門、事務部門から6サークルが発表。各サークル、5カ月以上にわたり業務の間を縫って活動に取組みました。いずれも患者サービスの向上、業務効率の改善につながる素晴らしい発表でした。

今回はストレッチサークル(業務課)による活動『薬剤部における「薬剤」物品管理業務の充実に役割分担を明確に』が最優秀賞に輝きました。



化学療法看護勉強会

修了式 開催

3月13日(火)、看護部専門研修として開催した『化学療法看護勉強会』の修了式を開催しました。

化学療法看護とは、化学療法が治療の選択肢となった時、治療している時、経過観察の時に焦点をあてた看護のことで、化学療法を受ける患者さんご家族を支え、安全を守ることを目的とします。

1年間にわたり勉強会に参加し、研鑽を積んだ看護師26名に、講師を務めた当院のがん化学療法看護認定看護師2名から手づくりの修了証が手渡されました。



採用試験日程

平成31年度
助産師・看護師採用試験のご案内

- | | | |
|----------------------|-----------------------|-----------------------|
| 第1回
平成30年6月30日(土) | 第2回
平成30年7月28日(土) | 第3回
平成30年8月25日(土) |
| 第4回
平成30年9月29日(土) | 第5回
平成30年10月27日(土) | 第6回
平成30年11月17日(土) |

【会場】社会保険田川病院 会議室 【選考方法】筆記試験(適正、作文)、面接
 ※他の日程をご希望の場合は、総務課までご連絡ください。
 ※当院規定により交通費を支給します。

問合せ先 | 総務課

0947-44-0460



骨密度測定検査について

放射線科技師長 濱川 智明



骨粗しょう症とは、骨密度の低下により、骨が脆く骨折しやすくなる病気です。高齢で骨折すると、歩行困難、筋肉量の低下などを連鎖的に引き起こし、寝たきりになるなど、生活の質が著しく低下する恐れがあるため注意が必要です。

測定する骨は、腰椎、大腿骨頸部などです。誤差が少なく精度が高く、検査時間が短く、放射線の被ばく線量も少ないという利点があります。このためDEXA法は、骨密度測定の標準方法として重視され、骨粗しょう症の精密検査や、骨粗しょう症の治療効果の経過観察、また骨折の危険性予測に有用なものです。

当院では骨密度測定装置（GEヘルスケア社製PRODIGY）を用いた、正確なDEXA法での検査を行っています。DEXA法とは、二重エネルギーX線吸収測定法（dual-energy X-ray absorptiometry）のことで、2種類のエネルギーのX線を測定部位に当てることにより骨成分を他の組織と区別して測定する方法です。

骨粗しょう症は早期発見や治療、日ごろの心掛けで予防することができます。この機会に自分の骨密度を調べ、日々の生活を見直してみませんか。気になる方は主治医へご相談ください。

特長 1 治療ガイドライン推奨の

高い精度

特長 2 10～15分の

短い検査時間

特長 3 体への負担が少ない

低被ばく

検査をおすすめする方

- 65歳以上の女性、また危険因子*を有する65歳未満の閉経後から閉経周辺期の女性
- 70歳以上の男性、また危険因子*を有する50歳以上70歳未満の男性
- これまでに転倒などで骨折をしたことのある方
- 骨粗しょう症をきたす病気（関節リウマチなど）や引き起こしやすい薬剤（ステロイド剤など）を投与されている方

*危険因子 | 喫煙、飲酒、骨折の家族歴



雪の英彦山

軽にご相談ください。
ちなみに最近では登山にはまっています。今年のはじめに雪の英彦山に登りました。山で見かけた声をかけてください。



社会保険田川病院では内科医長として務め、卒業して約3年になりますが、現在でも検査などでお手伝いをさせていただいています。もともと私の専門は消化器内科なので、当院でも内視鏡や超音波検査は行っていますが、地域の家庭医として頭のてっぺんから足の先まで診ています。患者さんの症状が重い時や専門の診療が必要な場合には社会保険田川病院の先生方に診ていただき連携を取りながら診療をしていますので、お気軽にご相談ください。

かじ内科クリニック

住所 田川市上本町 7-7

TEL 0947-44-0213

FAX 0947-42-7121

【診療時間】

月～金 9時00分～12時30分

14時30分～17時30分

土 13時00分まで

【休診日】

日・祝日



院長 加治 亮平

第1回

■ 社会保険田川病院 診療医案内

診療受付時間 / 8:30~11:00 (急患はこの限りではありません)

平成30年4月1日現在

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	消化器	新患	向坂 健秀	重藤 宏太	佐々木 優	伏見 崇	板野 晋也	交代で診察
		再来 (予約)	大園 太貴	-	-	-	-	
	呼吸器	新患・再来	前川 隆一郎	佐々木 優	板野 晋也	大園 太貴	向坂 健秀	
		循環器	新患・再来	重藤 宏太	-	-	伏見 崇	
		内分泌 糖尿病	新患・再来	向野 達也	-	森淵 肅斗	向野 達也	
小児科	新患・再来	翁 徳仁	山路 和伯	大塚 昌紀	山路 和伯	柴田 龍宏	岡本 実里 (第1,3,5週) 小宮 真理子 (第2,4週) 山下 真 (第1,3,5週)	
	新患・再来	安田 淳一	曾我 理香	曾我 理香	安田 淳一	安田 淳一	荒木 潤一郎	
外科	科	新患・再来	-	梶島 正治	中村 慎太郎	-	曾我 理香	木崎・弓削・大地 (交代で診察)
		再来 (予約)	荒木 潤一郎	荒木 潤一郎	荒木 潤一郎	大学医師	荒木 潤一郎	
	乳腺専門	新患・再来	田中 裕穂	弓削 浩太郎	田中 裕穂	大地 貴史	木崎 潤也	
整形外科	新患・再来	高橋 龍司	古賀 史記	木崎 潤也	堀尾 卓矢	門屋 一貴	-	交代で診察 ※受付は10時まで。
		吉川 英一郎	江島 健一郎	吉川 英一郎	吉川 英一郎 (第1,3,5週)	高田 寛史	-	
		江島 健一郎	久能 義史	-	江島 健一郎 (第2,4週)	-	-	
(注)土曜日の受付は10時まで	再来 (予約)	高田 寛史	-	-	高田 寛史	-	-	
脳神経外科	新患・再来	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	川場 知幸	-	川場 知幸 笹平 俊一	
		笹平 俊一	笹平 俊一	-	笹平 俊一	笹平 俊一	※土曜日は新患の受付はありません。	
産婦人科	新患	藤井 毅	非常勤医師	黒松 肇	桃崎 正啓	藤井 毅	休診	
	産科	助産師外来 (完全予約制)	黒松 肇 14:00~桃崎 正啓	藤井 毅 助産師外来 (完全予約制)	助産師外来 (完全予約制)	畑 春香		
	婦人科	黒松 肇 桃崎 正啓	畑 春香 桃崎 正啓	畑 春香	藤井 毅	黒松 肇		
泌尿器科	新患・再来	宮島 次郎	宮島 次郎	綾塚 仁志	宮島 次郎	宮島 次郎	休診	
	紹介患者	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎	宮島 次郎		
形成外科	新患・再来	森 成一郎	森 成一郎	森 成一郎	休診	森 成一郎	森 成一郎	
皮膚科	新患・再来	御厨 賢	御厨 賢	辛島 正志	御厨 賢	御厨 賢	休診	
耳鼻咽喉科	新患・再来	佐野 仁紀	佐野 仁紀	佐野 仁紀	休診	佐野 仁紀	佐野 仁紀	
		大学医師	大学医師	小野 剛治		進 武一郎	大学医師	
眼科	新患・再来	青木 剛	青木 剛	青木 剛	青木 剛	青木 剛	青木 剛	
		-	大学医師	大学医師	-	大学医師		※土曜日は、予約患者、紹介患者のみ
歯科口腔外科	新患・再来	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	寺崎 伸一郎	交代で診察	
		坂田 信一郎	坂田 信一郎	坂田 信一郎	坂田 信一郎	坂田 信一郎		
		塚本 秀行	塚本 秀行	塚本 秀行	塚本 秀行	塚本 秀行		
		-	大学医師	-	久保田 貴倫子	-		
精神科・メンタルヘルス科	新患・再来 (完全予約制。新患の方は紹介状が必要です。)	大島 勇人	休診	植木 悠介	小林 雄大	沈 龍佑	休診	
	緩和ケア科 (完全予約制)	柳瀬 豊	-	-	-	田中 裕穂	-	
放射線診断科	読影(診察なし)	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	植山 敏彦	-	
放射線治療科	新患・再来	-	-	江藤 英博	-	-	-	
麻酔科	手術(診察なし)	柳瀬 豊	柳瀬 豊	-	柳瀬 豊	柳瀬 豊	-	
		金子 真也	金子 真也	金子 真也	-	金子 真也	-	
健診	-	月脚 克彦	田中 裕穂	植山 敏彦	前川 隆一郎	月脚 克彦	-	
老年内科	療養病棟専従 (診察なし)	橋本 光孝	橋本 光孝	橋本 光孝	橋本 光孝	橋本 光孝	-	

- (注) 歯科口腔外科の診療受付時間 平日 (午前) 8:30~11:00 (午後) 13:30~15:00
 ※ただし、午後の受付は紹介患者さんのみ。また、木曜日の午後については手術のため休診とさせていただきます。
 (注) 眼科の診療受付時間 火曜日は手術のため8:30~10:00までです (それ以外の曜日は11:00まで)。
 また、眼科は土曜日は予約患者さんと紹介患者さんのみの診療といたします。
 (注) 整形外科の診療受付時間 土曜日のみ 8:30~10:00までです。(それ以外の曜日は11:00まで)
 (注) 緩和ケア科は完全予約制です。(診療時間14:00~17:00)
 (注) 助産師外来は完全予約制です。(診療時間 9:00~16:00)

- 診療受付時間 8:30~11:00 (急患はこの限りではありません)
- 時間外診療 時間外に来院される場合には、必ず事前に電話連絡し、診療出来るか否かを確認のうえ 来院してください。緊急を要する患者さん優先のため、場合によってはお断りする場合がございます。※小児科については、時間外、及び休日の診療は行っておりません。
- 面会時間 平日/午後2:00~午後8:00まで、日曜・祝日/午前11:00~午後8:00まで
- 書類確認・予約変更 お電話は、平日/午後2:00~午後5:00、土曜/午前8:30~午後12:30まで



医療理念

- 満足、安心、信頼を持たれる病院をめざし、地域社会、地域住民に良質な医療を提供する。
1. 患者中心の医療
 1. 医療の質の向上
 1. 地域社会にあった手づくりの医療
 1. 安心と信頼を持たれる病院づくり
 1. 経営の安定と職員満足度の向上

社会保険田川病院 広報誌

あおぞら

vol.58 2018年4月発行

●編集発行 社会保険田川病院 広報委員会 経営企画課
 〒826-8585 福岡県田川市上本町10-18 TEL 0947-44-0460 FAX 0947-45-6540
 (地域医療支援センター) TEL 0947-44-0474 FAX 0947-44-0559
 URL http://www.s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp/ Email syomuka@s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp